



2025年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年1月30日

上場会社名 株式会社 小糸製作所
コード番号 7276 URL <https://www.koito.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 充明

問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員 (氏名) 大嶽 孝仁

TEL 03-3443-7111

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	675,171	5.6	30,132	37.9	34,218	35.6	29,218	20.4
2024年3月期第3四半期	714,961	12.5	48,541	51.0	53,149	61.5	36,711	69.4

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 34,691百万円 (46.0%) 2024年3月期第3四半期 64,217百万円 (96.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
2025年3月期第3四半期	97.74	97.73
2024年3月期第3四半期	117.08	117.06

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2025年3月期第3四半期	908,810	694,009	70.6	2,228.78
2024年3月期	965,595	719,270	69.6	2,182.85

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 641,456百万円 2024年3月期 671,825百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2024年3月期		25.00		28.00	53.00
2025年3月期		28.00			
2025年3月期(予想)				28.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	912,000	4.0	43,000	23.2	46,000	27.3	31,000	24.2	107.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(注) 詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	307,833,172 株	2024年3月期	307,833,172 株
期末自己株式数	2025年3月期3Q	20,027,773 株	2024年3月期	58,653 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	298,926,505 株	2024年3月期3Q	313,568,343 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想については、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

2025年3月期通期業績予想における前提為替換算レートは、1ドル = 151.2円、1元 = 20.9円として算出しています。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料等については、当社ホームページをご覧ください。

(<https://www.koito.co.jp/ir/>)

(参考) 2025年3月期の個別業績予想 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
通 期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
	326,000	△ 4.5	5,000	△ 72.8	26,000	△ 35.0	25,500	△ 2.3	88	60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における経済情勢は、日本では個人消費や設備投資の持ち直しにより緩やかな回復が見られ、米国もインフレ下において個人消費が堅調に推移するなど、各地域で回復の傾向が見られましたが、中国の景気減速、米国・韓国・欧州をはじめとする世界的な政情不安など、依然として先行き不透明な状況が続いています。

このような中、自動車生産台数は、日本では自動車メーカーの不正問題、北米でも一部サプライヤーで発生した品質問題等により、前年同期比減産となりました。中国では日本車の販売低迷が継続し大幅な減産となりましたが、中国車を中心とした輸出の増加等により増産となりました。アジアでは、インドは増産となりましたが、タイ・インドネシアは金利高止まりによる販売低迷が継続したことから、減産となりました。

当第3四半期連結累計期間における売上高は、北米では減産影響があるなか新規受注や為替換算等により増収（前年同期比2.9%増）とすることができましたが、日本での減産による減収（同6.6%減）や中国での日本車の販売不振による減収（同29.4%減）等により、連結売上高は前年同期比5.6%減の6,751億円となりました。

利益につきましても、これまでの改善合理化活動の効果が表れているものの、減産に伴う固定費負担の増や将来の成長に向けた研究開発投資の増加等により、営業利益は前年同期比37.9%減の301億円、経常利益は同35.6%減の342億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同20.4%減の292億円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

－ 1. 資産、負債、純資産に関する分析

当第3四半期末の資産の残高は、自己株式取得等により現金及び預金が減少したこと、投資有価証券が減少したこと等から、前期末に比べ567億円減少の9,088億円となりました。

負債の残高は、支払手形及び買掛金や短期借入金が減少したこと等から、前期末に比べ315億円減少の2,148億円となりました。

純資産の残高は、自己株式取得等により、前期末に比べ252億円減少の6,940億円となりました。

－ 2. キャッシュ・フローに関する分析

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益455億円、減価償却費319億円を主体に684億円となり、法人税等を支払った結果、667億円（前年同期は812億円）の資金を確保いたしました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入93億円に対し、設備投資390億円等を実施した結果、295億円の支出（前年同期は605億円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得416億円、配当金等の支払い176億円等を実施した結果、677億円の支出（前年同期は612億円の支出）となりました。

以上により、現金及び現金同等物の期末残高は、前期末に比べ309億円減少の1,036億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の世界自動車生産台数は、日本では自動車メーカーの不正問題等による生産停止の影響や、北米においても一部サプライヤーによる品質問題、中国での日本車の販売不振等により減産となる見込みではありますが、第4四半期からは生産停止や減産の影響が徐々に緩和し、自動車生産も回復傾向にあります。

このような状況のもと、当社連結売上高並びに各利益につきましても、前期に対し減収減益を予想しておりますが、引き続き改善合理化を推進するなど収益改善を図ってまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	302,874	280,325
受取手形	6,382	3,119
電子記録債権	8,699	10,046
売掛金	127,597	114,768
契約資産	1,468	2,626
有価証券	—	3,904
棚卸資産	95,796	100,745
その他	40,040	32,598
貸倒引当金	△360	△227
流動資産合計	582,498	547,907
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	59,416	60,547
機械装置及び運搬具（純額）	85,024	83,048
工具、器具及び備品（純額）	20,226	21,311
土地	19,078	20,399
建設仮勘定	16,424	22,060
その他	6,136	5,955
有形固定資産合計	206,305	213,322
無形固定資産	2,482	2,806
投資その他の資産		
投資有価証券	147,537	126,621
破産更生債権等	452	468
繰延税金資産	19,563	11,504
退職給付に係る資産	3,677	3,485
その他	3,646	3,265
貸倒引当金	△568	△570
投資その他の資産合計	174,308	144,773
固定資産合計	383,096	360,903
資産合計	965,595	908,810

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	103,100	97,714
電子記録債務	3,036	4,353
短期借入金	14,295	6,998
未払費用	28,613	29,587
未払法人税等	9,857	4,299
契約負債	3,110	2,546
賞与引当金	6,720	3,024
製品保証引当金	3,246	2,712
その他	20,497	21,886
流動負債合計	192,479	173,123
固定負債		
繰延税金負債	27,879	18,055
役員退職慰労引当金	312	348
製品保証引当金	3,436	2,920
退職給付に係る負債	16,253	14,745
その他	5,963	5,607
固定負債合計	53,845	41,677
負債合計	246,324	214,801
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,270	14,270
資本剰余金	13,188	13,188
利益剰余金	524,380	536,704
自己株式	△148	△41,776
株主資本合計	551,691	522,387
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	43,791	35,173
為替換算調整勘定	71,499	79,445
退職給付に係る調整累計額	4,843	4,448
その他の包括利益累計額合計	120,133	119,068
新株予約権	106	97
非支配株主持分	47,338	52,455
純資産合計	719,270	694,009
負債純資産合計	965,595	908,810

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	714,961	675,171
売上原価	628,806	607,336
売上総利益	86,154	67,835
販売費及び一般管理費	37,612	37,702
営業利益	48,541	30,132
営業外収益		
受取利息	2,525	3,447
受取配当金	1,491	1,678
為替差益	1,337	-
その他	1,460	1,535
営業外収益合計	6,815	6,661
営業外費用		
支払利息	458	269
持分法による投資損失	365	9
為替差損	-	550
投資事業組合運用損	247	293
その他	1,136	1,453
営業外費用合計	2,207	2,575
経常利益	53,149	34,218
特別利益		
固定資産売却益	139	82
投資有価証券売却益	1,286	4,896
受取補償金	-	8,624
その他	16	188
特別利益合計	1,442	13,791
特別損失		
固定資産除売却損	577	1,712
投資有価証券評価損	331	-
減損損失	446	658
その他	-	68
特別損失合計	1,355	2,439
税金等調整前四半期純利益	53,236	45,570
法人税等	13,885	13,173
四半期純利益	39,351	32,396
(内訳)		
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,639	3,178
親会社株主に帰属する四半期純利益	36,711	29,218

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,241	△8,568
為替換算調整勘定	16,875	11,258
退職給付に係る調整額	△259	△394
持分法適用会社に対する持分相当額	8	0
その他の包括利益合計	24,866	2,295
四半期包括利益	64,217	34,691
(内訳)		
非支配株主に係る四半期包括利益	5,000	6,539
親会社株主に係る四半期包括利益	59,217	28,152

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	53,236	45,570
減価償却費	32,071	31,959
減損損失	446	658
持分法による投資損益(△は益)	365	8
貸倒引当金の増減額(△は減少)	105	△152
退職給付に係る資産・負債の増減額(△は減少)	△1,267	△1,990
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,992	△3,739
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△1,156	△984
受取利息及び受取配当金	△4,016	△5,125
受取補償金	—	△8,624
受取損害賠償金等	△37	—
支払利息	458	269
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	△1,266	△4,896
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	578	293
有形固定資産除売却損益(△は益)	437	1,630
売上債権の増減額(△は増加)	16,375	15,926
棚卸資産の増減額(△は増加)	3,464	△3,618
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△838	6,393
仕入債務の増減額(△は減少)	△625	△5,507
未払費用の増減額(△は減少)	△1,733	1,046
その他	81	△684
小計	93,688	68,434
利息及び配当金の受取額	3,945	5,064
利息の支払額	△458	△269
補償金の受取額	—	8,624
損害賠償金等の受取額	37	—
法人税等の支払額	△16,003	△15,088
営業活動によるキャッシュ・フロー	81,208	66,765
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△98,104	△164,656
定期預金の払戻による収入	89,634	164,110
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△27,657	△133
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	2,672	9,395
有形固定資産の取得による支出	△28,657	△39,019
有形固定資産の売却・除却による収支(△は支出)	△115	△591
貸付けによる支出	△4	△2
貸付金の回収による収入	4	4
その他	1,632	1,346
投資活動によるキャッシュ・フロー	△60,595	△29,545
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△12,098	△7,587
自己株式の取得による支出	△35,000	△41,636
ストックオプションの行使による収入	0	0
親会社による配当金の支払額	△12,291	△16,280
非支配株主への配当金の支払額	△1,421	△1,358
その他	△409	△901
財務活動によるキャッシュ・フロー	△61,221	△67,765
現金及び現金同等物に係る換算差額	694	△366
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△39,913	△30,911
現金及び現金同等物の期首残高	145,798	134,560
現金及び現金同等物の四半期末残高	105,884	103,648

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年3月28日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議し、取得株式数35百万株、総額500億円を上限として2024年4月1日から2025年3月24日の期間で自己株式の取得を進めております。これにより当第3四半期連結累計期間において自己株式を約19百万株、416億円取得しました。これらの結果、当第3四半期連結会計期間末において、自己株式が417億円となっております。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	その他	合計	調整額 (注)1	四半期連 結財務諸 表計上額 (注)3
売上高									
外部顧客への売上高	273,565	213,473	63,664	115,233	36,882	12,143	714,961	—	714,961
セグメント間の内部売上高 又は振替高	17,937	2	3,104	2,395	9	—	23,448	(23,448)	—
計	291,502	213,476	66,768	117,628	36,891	12,143	738,410	(23,448)	714,961
セグメント利益	29,681	2,506	118	11,489	1,369	1,267	46,434	2,107	48,541

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額2,107百万円には、セグメント間取引消去6,726百万円及び配賦不能営業費用△4,618百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次の通りであります。

- (1)北米 …米国、メキシコ
- (2)アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド、マレーシア
- (3)欧州 …英国、チェコ
- (4)その他…ブラジル

3. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	その他	合計	調整額 (注)1	四半期連 結財務諸 表計上額 (注)3
売上高									
外部顧客への売上高	255,508	219,649	44,945	114,573	27,238	13,257	675,171	—	675,171
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16,134	311	8,060	342	124	0	24,973	(24,973)	—
計	271,642	219,960	53,005	114,916	27,362	13,257	700,144	(24,973)	675,171
セグメント利益又は損失(△)	13,578	3,777	△989	12,025	△643	1,119	28,866	1,266	30,132

(注) 1. セグメント利益又は損失(営業利益又は営業損失)の調整額1,266百万円には、セグメント間取引消去6,001百万円及び配賦不能営業費用△4,735百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次の通りであります。

- (1)北米 …米国、メキシコ
- (2)アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド、マレーシア
- (3)欧州 …英国、チェコ
- (4)その他…ブラジル

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(Cepton, Inc. の連結子会社化)

当社は2024年7月29日付「米国上場企業であるCepton, Inc. の子会社化に関するお知らせ」にて公表致しました、Cepton, Inc. (以下「セプトン社」という)の子会社化に関し、セプトン社の株主総会における承認、米国当局による承認やその他合併契約に定める前提条件等の手続きを進めて参りましたが、2025年1月8日付「米国上場企業であるCepton, Inc. の子会社化完了に関するお知らせ」にて公表致しました通り、2025年1月7日(現地時間)に全ての手続きが完了しております。